



Greensmaster Flex™ 1800/2100 および eFlex®

1800/2100 芝刈り機用 前転型グルーマ駆動システム

モデル番号04259

取り付け要領

この製品には、以下のリールも使用することが可能です。

- 18インチ カーバイドグルーマ
- 18インチ らせんブラシ
- 457mm ソフトグルーミングブラシ
- 457mm ハードグルーミングブラシ
- 18インチスプリング鋼グルーマ
- 18インチスプリング鋼薄刃グルーマ
- 21インチスプリング鋼グルーマ
- 21インチ カーバイドグルーマ
- 21インチ らせんブラシ
- 533mm ソフトグルーミングブラシ

- 533mm ハードグルーミングブラシ
- 21インチスプリング鋼薄刃グルーマ

詳細については弊社代理店におたずねください。

▲ 警告

**カリフォルニア州
第65号決議による警告**
米国カリフォルニア州では、この製品に、
ガンや先天性異常などの原因となる化学物
質が含まれているとされています。

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

内容	数量	用途
ロックナット 3/8 x 16 インチ	4	グルーマ駆動システムとリールまたはブラシを取り付けます
右側駆動部カバー	1	
グルーマベルト	1	
グルーマドライブ	1	
ショルダボルト	2	
エクステンションスプリング	1	
右側駆動部サイドプレート	1	
シムプレート	1	
右側グルーマアーム	1	
ボルトM6	2	
ブッシュ	2	
スプリングワッシャ	2	
ロックナット 3/8 x 24 インチ	2	
左側サポートプレート	1	
左側グルーマアーム	1	
ワッシャ	2	
ローラの高さ調整スペーサ	6	
ボルト1/4 インチ	4	
受動ブーリ	1	
内側圧縮スプリング	2	
外側圧縮スプリング	2	



グローマ駆動システムを取り付ける

重要 グローマの組み立てや操作を行う前に、必ずこの説明書を全部読んでください。このマニュアルに記載されている組み立て手順や操作手順を守らないと、芝刈り機本体、グローマ、ターフなどを破損する恐れがあります。

注 前後左右は運転位置からみた方向です。

1. カuttingユニットをトラクションユニットから取り外す。手順については、オペレーターズマニュアルを読むこと。
2. 前ローラの左右端部を刈高アームに固定しているねじをゆるめる [図 1](#)。

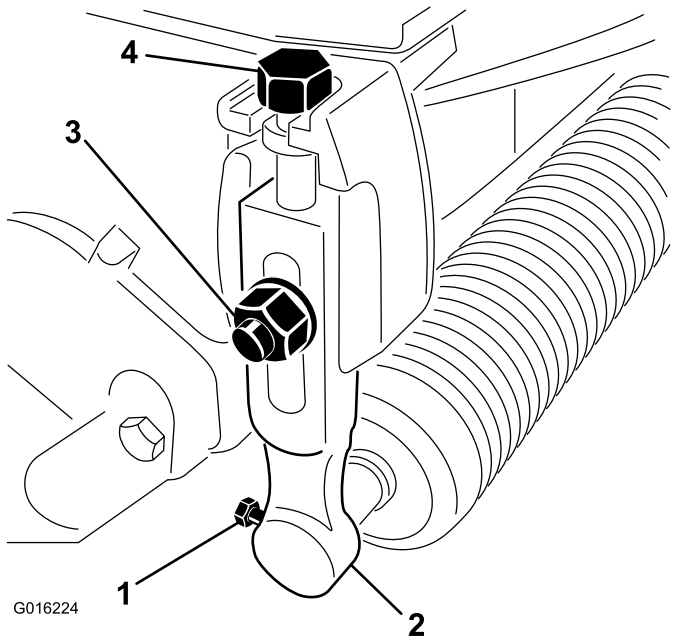


図 1

- | | |
|--------------|-------------------------|
| 1. ローラ取り付けねじ | 3. キャリッジボルト、ワッシャ、ロックナット |
| 2. 刈高アーム | 4. 調整ねじ |

3. 各刈高アームをCuttingユニットの左右端部に固定しているプラウボルト、ワッシャ、ロックナットを外す [図 1](#)。刈高アームとローラアセンブリを取り外す。

注 グローマを取り外したときに備えて、外したパーツはすべて保管しておく。

4. 刈高アームから刈高調整ねじを外す [図 1](#)。
5. カウンタウェイトをCuttingユニットの右側端部に固定しているボルト2本とナットを外す。カウンタウェイトを外す [図 2](#)。

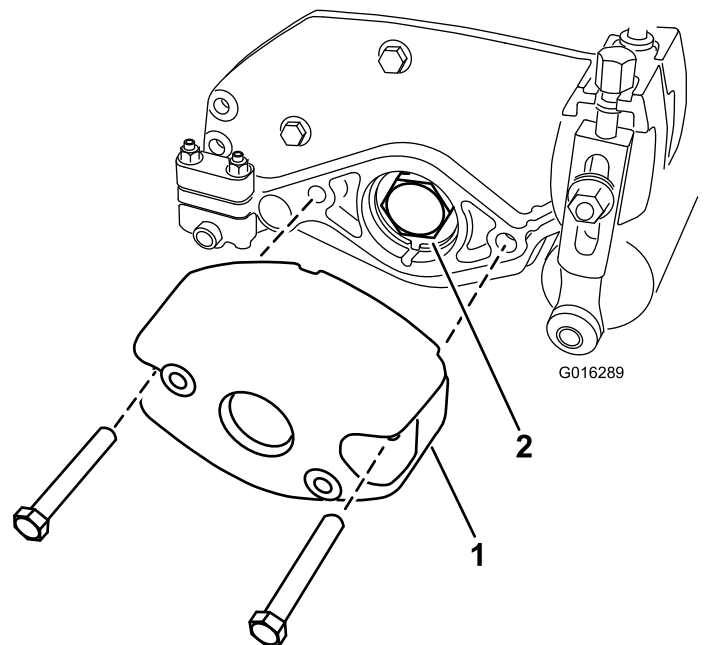


図 2

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. カウンタウェイト | 2. ベ어링ナット |
|-------------|-----------|

6. リールのシャフトからベ어링ナットを外す [図 2](#)。
7. ベルトカバーをCuttingユニットの左側に固定しているキャプティブ組み込みボルトをゆるめてカバーを取り外す [図 3](#)。

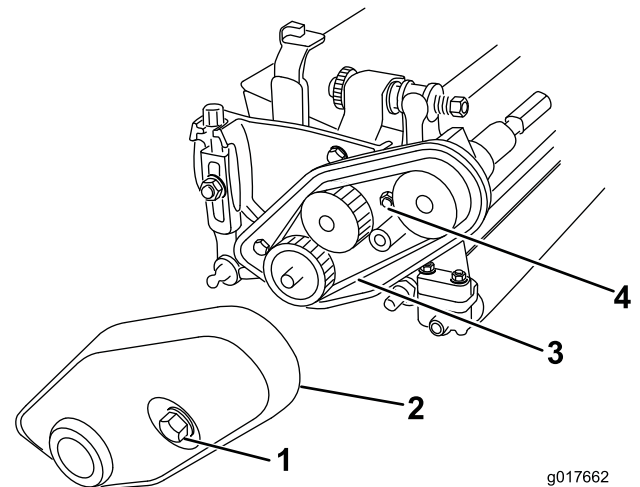


図 3

- | | |
|------------------------|-------------|
| 1. ベルトカバー固定ボルト組
み込み | 3. ベルト |
| 2. ベルトカバー | 4. ベルト張りナット |

8. ベルト張りナットをゆるめてベルトを外す [図 3](#)。
9. 下プーリを固定している固定ねじ2本をゆるめて、プーリをリールシャフトから外す [図 4](#)。

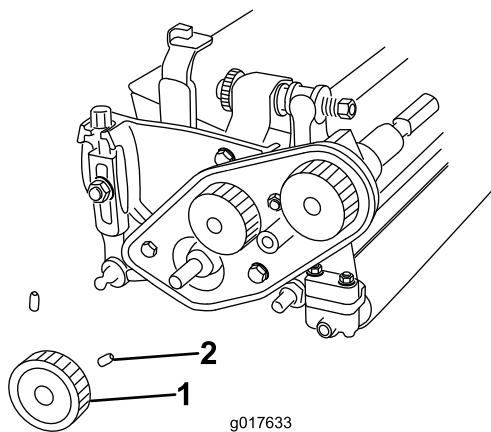


図 4

1. 下プーリ
2. 固定ねじ

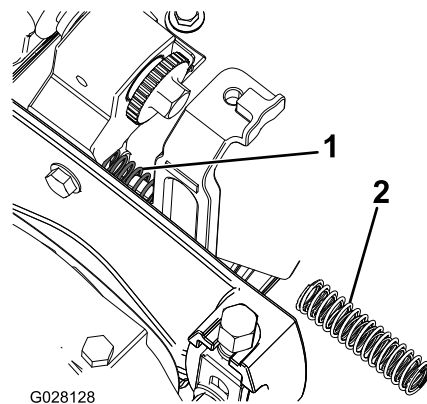


図 6

1. 圧縮スプリング
2. 内側用と外側用の圧縮スプリング

10. ベルト駆動アセンブリをカuttingユニットに固定しているボルト3本を外してアセンブリ全体を外す 図 5。

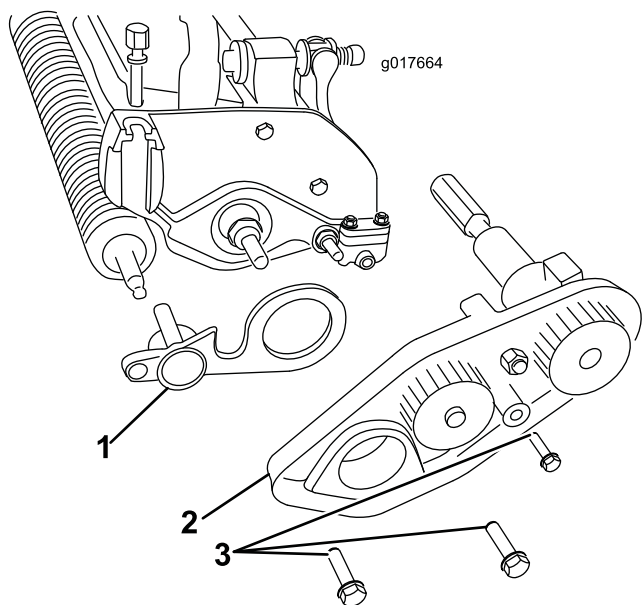


図 5

1. 左側サポートプレート
2. ベルト駆動アセンブリ
3. ボルト

12. 右側駆動アセンブリの後部に、シムプレートを 図 7 に示すように取り付ける。

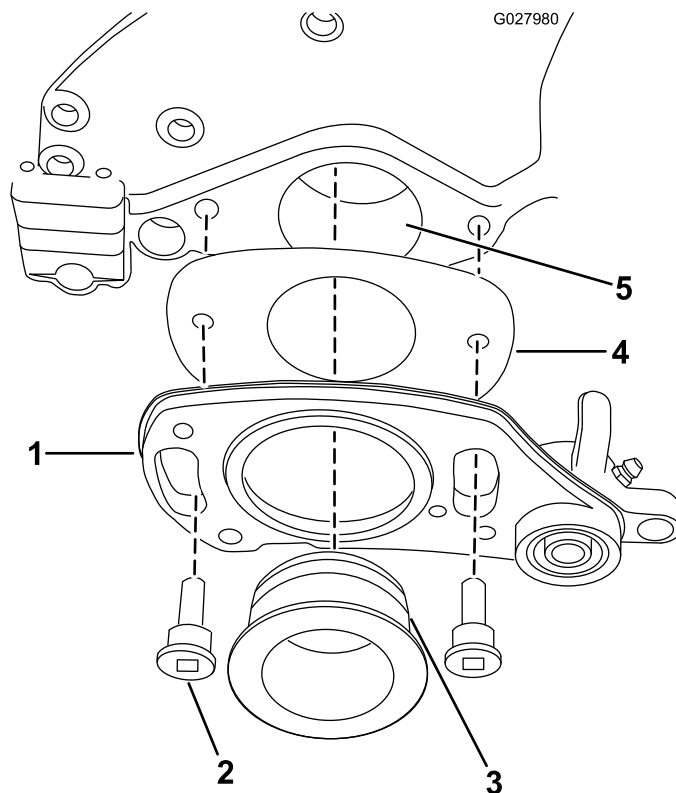


図 7

1. 右側駆動アセンブリ
2. ショルダボルト
3. リング
4. シムプレート
5. パイロットボア

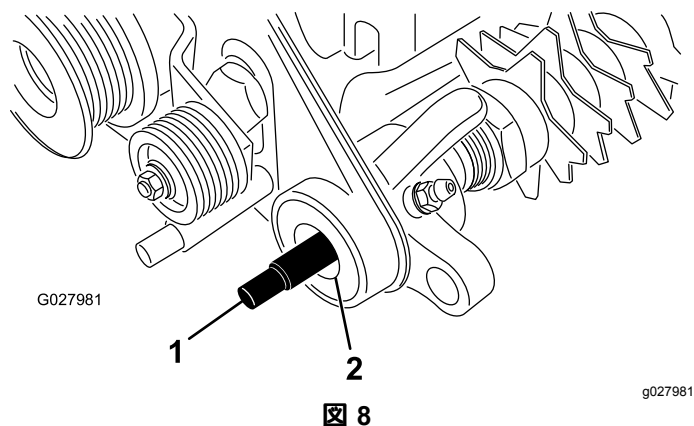
11. ラジオペンチのようなものを使用して、カuttingユニットの両側についている圧縮スプリングを2本とも外し、新しい内側スプリングと外側スプリングに交換する 図 6。

13. パイロットボアとOリングにグリスを薄く塗布する 図 7。

14. ショルダボルト2本を使って、駆動アセンブリを 図 7 のように固定する。

注 サイドプレートが自由に回転することを確認してください。

15. 駆動アセンブリのベアリングサポートと、グルーマシャフトの端部にグリスを塗布する 図 8。



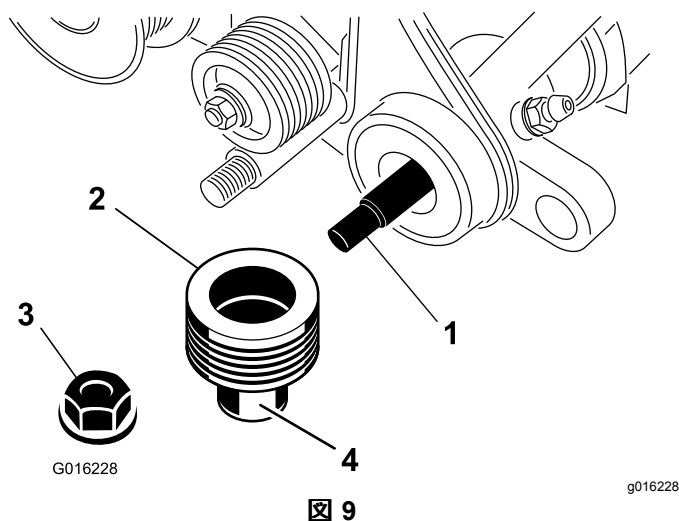
1. グルーマシャフト 2. シールのリップ

16. グルーマシャフトのスプライン側の端部を駆動アセンブリのベアリングサポートに入れる 図 8。

17. 駆動プーリのシール面に 図 9 のようにグリスを塗る。

注 ベルトが当たる部分にグリスを付けないように注意してください。

18. グルーマシャフトにプーリを取り付ける 図 9。



1. グルーマシャフト 3. フランジロックナット
2. 受動プーリ 4. ここにグリスを塗る

19. フランジロックナットでプーリをシャフトに固定し、 $2328\text{N}\cdot\text{m}$ ($2.42.9\text{kg}\cdot\text{m} = 1721\text{ft}\cdot\text{lb}$) にトルク締めする 図 9。

20. 左側サポートのプレートのシールと、グルーマシャフトの端部にグリスを塗布する 図 9。

21. グルーマシャフトの外側の端部を左側サポートプレートに挿入する 図 5。

22. 先ほど取り外したボルトを使ってリール用ベルト駆動アセンブリを取り付け、サイドプレートが自由に回転することを確認する 図 5。

23. 下プーリをリール駆動シャフトに取り付け、固定ねじ2本を使ってシャフトのキーに固定する 図 4。

24. 駆動ベルトを取り付け、トラクションユニットのオペレーターズマニュアルにしたがってベルトに張りをかける。

25. グルーマ駆動プーリをリール右側のリールシャフトに取り付け、 $170\text{N}\cdot\text{m}$ $17.3\text{kg}\cdot\text{m} = 125\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする 図 10。

注 インパクトガンでは正しいトルク締めができません。プーリを正しくトルク締めしておかないと運転中に外れてくる可能性があります。

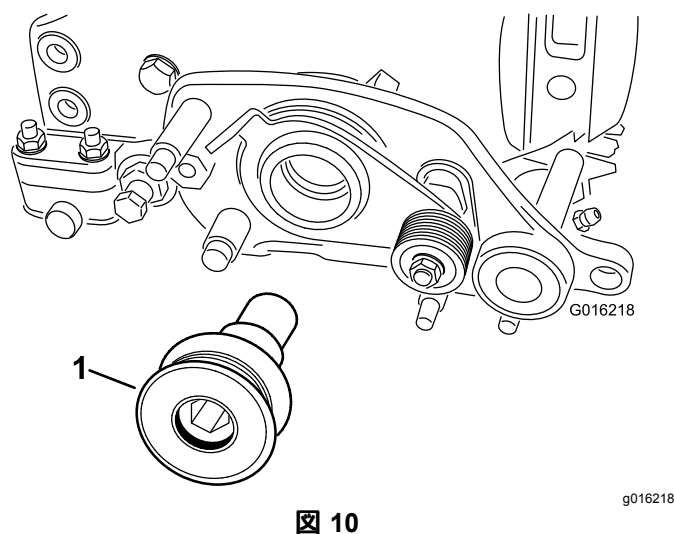


図 10

1. 駆動プーリ

26. グルーマ駆動アセンブリの穴にブッシュを挿入する 図 11。

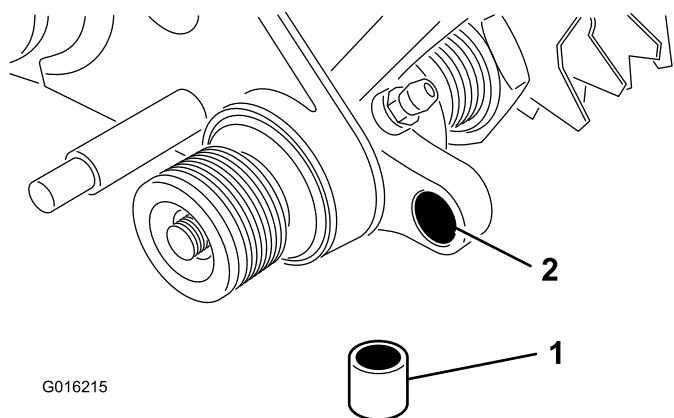


図 11

1. ブッシュ 2. グルーマ駆動部の穴

27. 右側アジャスタームアセンブリの上部に、刈高調整ねじを取り付ける 図 12。

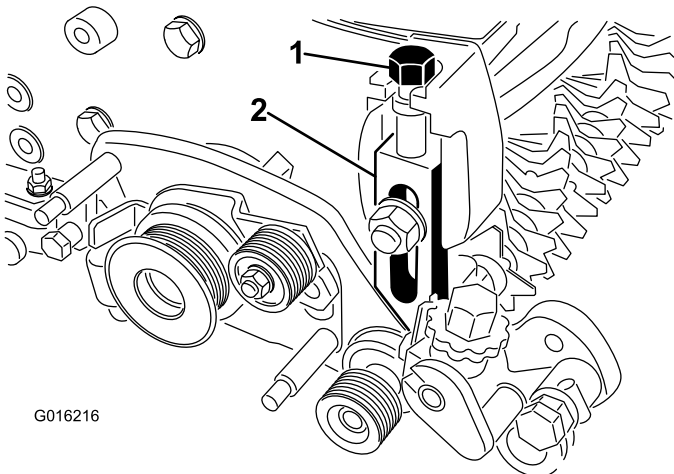


図 12

1. 刈高ねじ 2. 右側アジャスタームアセンブリ

28. 右側アジャスタームアセンブリをカッティングユニットのサイドプレートに取り付ける既存のプラウボルト、ナットと新しいワッシャを使用する。

注 刈高アームアセンブリのロッドの端部が、グルーマ駆動アセンブリの穴のブッシュに入っていることを確認する 図 12

29. アジャスタームアセンブリのロッド端部をグルーマ駆動アセンブリに固定するベルヴィールワッシャとロックナットを使用する 図 13。

注 ロックナットを締めすぎないように注意すること。ワッシャは圧縮されているがアームは自由に動けなければならない。

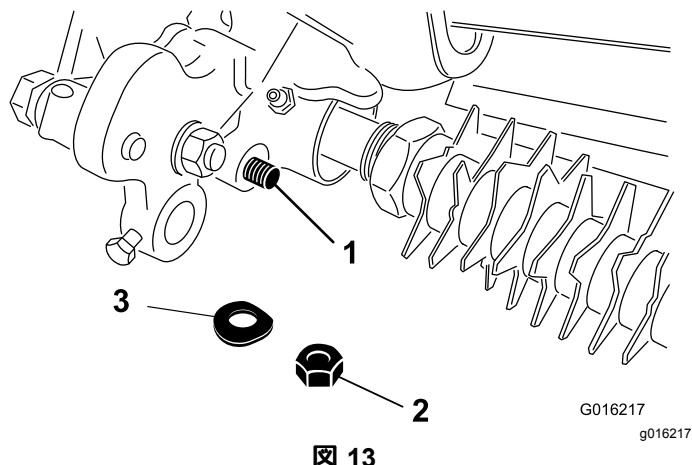


図 13

1. 刈高アセンブリのロッド端部 3. ベルヴィールワッシャ皿ばね
2. ロックナット

30. 右側アジャスタームアセンブリにローラシャフトを差し込んでボルトで仮止めする 図 14。

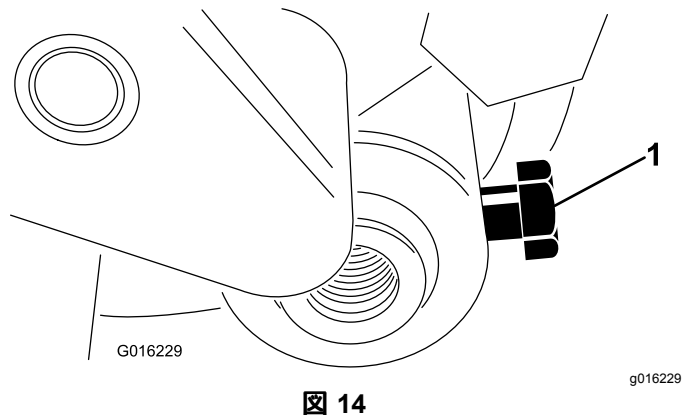


図 14

1. ローラシャフトのボルト

31. 左側アジャスタームアセンブリの上部に、刈高調整ねじを取り付ける 図 12。

32. 左側アジャスタームにローラのシャフトを挿入する。この時点ではまだボルトの本締めを行わないこと。

33. 左側アジャスタームアセンブリをカッティングユニットのサイドプレートに取り付ける既存のプラウボルト、ナットと新しいワッシャを使用する 図 12。

注 ロッドの端部が、グルーマ駆動アセンブリの穴のブッシュに入っていることを確認する。

34. アジャスタームアセンブリのロッド端部をグルーマ駆動アセンブリに固定するベルヴィールワッシャとロックナットを使用する 図 13。

35. アイドラプーリを回してシフトレバーのスプリングをゆるめ、スプリングをプーリブラケットの穴とスタッドに図 15 のように取り付ける。

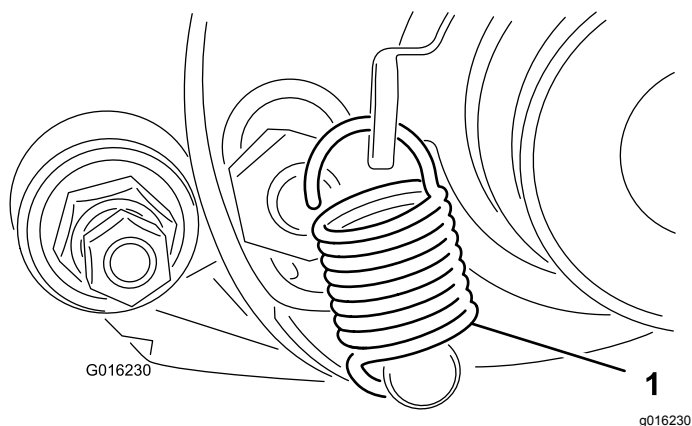


図 15

1. シフトレバーのスプリング

36. ベルトを取り付ける図 16 のように駆動プーリ、アイドラプーリ、受動プーリに掛け回す。

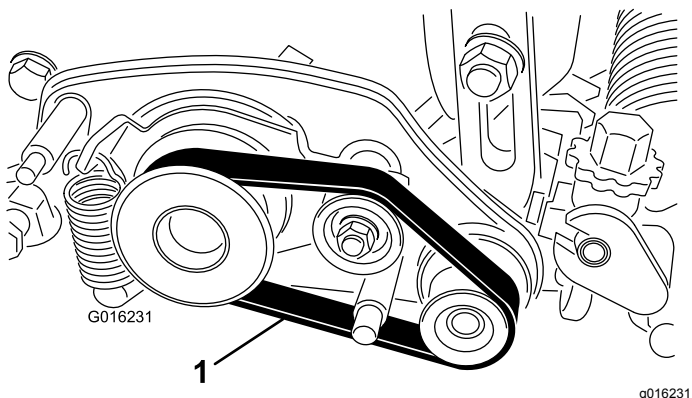


図 16

1. 駆動ベルト

重要 ベルトが各プーリの溝の芯に入っていること、プーリが整列していることを確認する図 17。

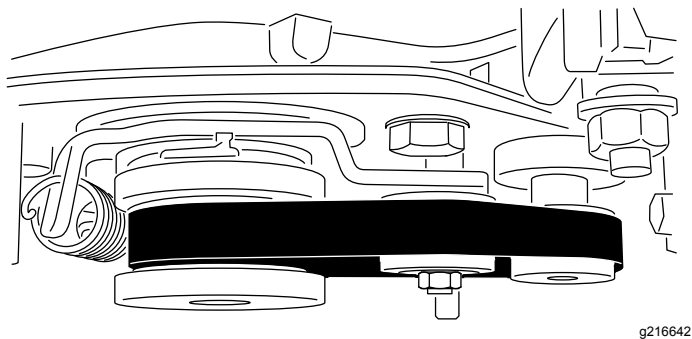


図 17

37. ベルトカバーをグルーマハウジング・アセンブリに取り付けるロックナット3個を使用する図 18。

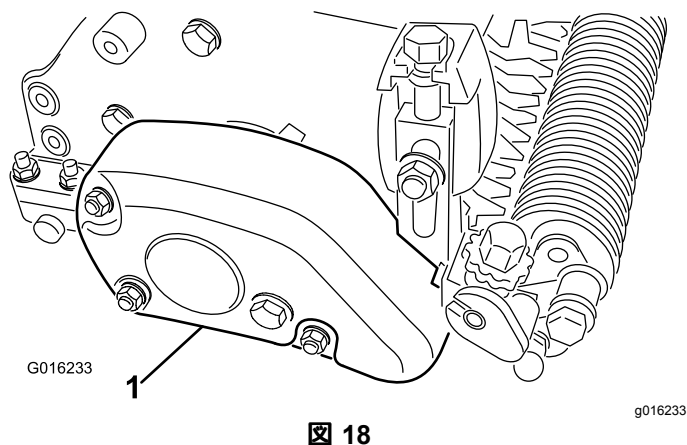


図 18

1. ベルトカバー

38. 左右のアジャスタアームの中央にローラの位置出しをし、取り付けボルトを締め付ける図 14。
39. グルーマベアリング図 19 と図 20 は、1週間または10運転時間ごとにグリスアップを行い、長期保管後に再び使用を開始するとき、および水洗いした直後には前記整備間隔に関わらずグリスアップを行う。グリスがグルーマシャフトにはみ出てくるまでポンプでグリスを注入する。はみ出てきたグリスはウェスでふき取る。

注 グリスアップ後、グルーマを30秒間作動させる。その後、カッティングユニットを停止させ、シール部やシャフトにはみ出たグリスをウェスでふき取る。

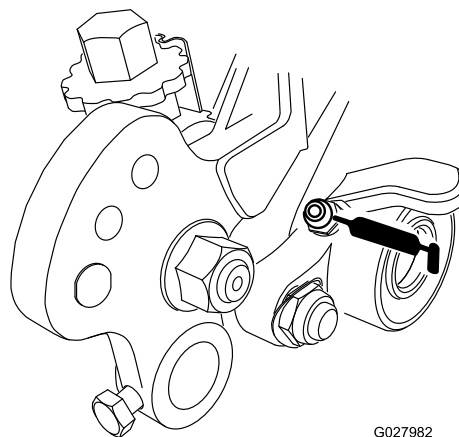


図 19

g027982

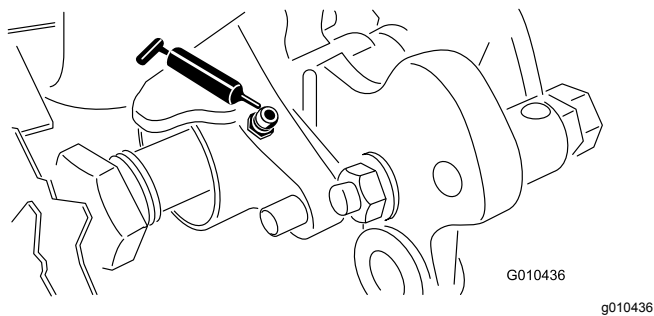


図 20

運転操作

はじめに

グルーミングはターフの上部、すなわち地表面よりも上で行う作業です。グルーミングは、芝草が縦方向に成長することを促進し、芝目を減らし、ほふく茎を切断することによって密度の高いターフを作ります。グルーミングを行うことにより、より均一で締まったプレー面となり、球走りが速く、また素直な面になります。

バーチカットは、グルーミングよりもきつい更新作業であり、ターフの上部だけでなく地表面よりも下のサッチ・マット層まで切り込んで、サッチを除去します。グルーミングとバーチカットは全く異なる作業であり、グルーミングはバーチカットの代わりにはなりません。グルーミングはターフ「毛並み」を揃える軽い日常的な保守作業の一つであるのに対して、バーチカットは実施回数も少なく、またプレー面をかなり傷つけるきつい作業です。

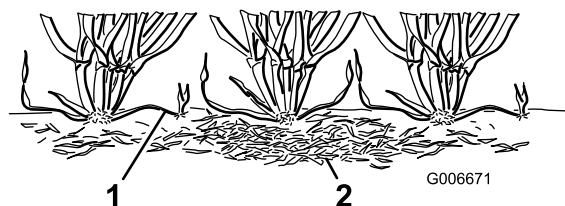


図 21

1. ほふく茎ほふく茎
2. サッチ

グルーミングブラシは、グルーミングリールよりも新しい製品であり、ブレード刃を使う伝統的なグルーミングよりもさらに軽いなでつけを行うものです。ウルトラドワーフ草種は、縦伸び傾向が強く、横方向に芽を伸ばして隙間埋めるのに時間がかかる傾向があるので、ブラシによるグルーミングの方が向いていると思われます。ただし、ブラシを低くセットしすぎると芝草の葉身を傷つけやすくなりますから注意が必要です。

グルーミングは、ほふく茎を切断するという点ではバーチカットに似ていますが、バーチカットやサッチングとは異なり、刃を地中に食い込ませません。また、バーチカットの場合よりも刃と刃の間隔がずっと狭いので、ほふく茎を効率よく切断することができ、サッチをよく取り除きます。

グルーミングといえども芝草の葉をある程度傷つける作業ですから、ターフに大きなストレスがかかっている時期にはグルーミングを控えることが大切です。クリーピングベントグラスやブルーグラスなどのような寒地型芝草に対しては、真夏の高温期高湿期のグルーミングを控えるようにしましょう。

グルーミングには非常に多くの要素が関係しますので、グルーマ作業の方法や頻度について特定の説明をすることはできません。グルーミングに関係する要素としては次のようなものがあげられます

- 時期一年のうちのどの時期かや天候パターン
- 各グリーンの総合的なコンディション

- グルーミングや刈り込みの頻度 週に何回行うか、また、二度刈りを行うか
- メインリールの設定刈高
- グルーミングリールの設定高さ
- グルーミングを行い始めてどのくらいの年月が経っているか
- グリーンの草種
- グリーンの芝管理の全体的な方法 散水、施肥、薬剤散布、コアリング、オーバーシードなど
- 通行
- ストレスのかかる季節 高温、高湿、ハイシーズンなど

以上のような因子はゴルフ場ごとに、また、グリーンごとに異なるものです。従って、各グリーンを毎回よく観察し、そのグリーンについてのグルーミングの必要性を十分に検討して作業を行うことが重要です。

グルーマは、ブレードの間隔を 13 mm にセットして出荷しています。13mm の設定にすると、ほふく茎を切断する程度に深く、しかしターフをひどく薄くするほどに強くなくグルーミングができます。スペーサを抜き取って代わりにブレードを入れる、あるいはスペーサを追加することにより、グルーマの刃の間隔を 6 mm から 19 mm の間で調整することができます。

成長が速い時期 春から初夏までには、刃の間隔を 6mm にして、主にキャノピターフ上層をグルーミングするようにするのが良いでしょう。成長が遅い時期 晩夏から冬までには、刃の間隔を 19 mm にするのが良いでしょう。ストレス期にはグルーマを使用しないほうが安全です。

注 刃の間隔を 6mm にすると、芝草の葉身への傷も、ほふく茎の切断数も、サッチの除去量も、13mm 間隔や 19mm 間隔の場合よりも多くなります。刃の間隔を 6mm にしてグルーミングする場合には、成長がきわめて速い時期を除いては 1 週間あたり 1 回か 2 回の作業で十分と思われます。

注 グルーマを使用する場合にも、刈り込み方向は毎回変えるようにしてください。刈り込み方向を変えることによりグルーミングの効果をさらに高めることができます。

グルーマの切り込み高さ深さの設定

グルーミング高さ深さは、以下の表、図および手順で設定することができます

後ローラスペーサの必要数	刈高 (mm)	刈高 (インチ)	グルーマアームの位置	グルーミング高さ範囲 mm	グルーミング高さ範囲 インチ
0	1.5mm	0.06 インチ	A	0.7 1.5mm	0.03 0.06 インチ
	3.0mm	0.12 インチ	A	1.5 3.0mm	0.06 0.12 インチ
	4.8mm	0.19 インチ	B	2.2 4.8mm	0.09 0.19 インチ
	6.3mm	0.25 インチ	B	3.0 6.3mm	0.12 0.25 インチ
1	7.8mm	0.31 インチ	B	3.8 7.8mm	0.15 0.31 インチ
	9.6mm	0.38 インチ	B	4.5 9.6mm	0.18 0.38 インチ
2	11.1mm	0.44 インチ	B	5.3 11.1mm	0.21 0.44 インチ
	12.7mm	0.50 インチ	B	6.3 12.7mm	0.25 0.50 インチ
3	15.8 mm	0.625 インチ	B	9.3 12.7 mm	0.37 0.50 インチ
4	19.0 mm	0.75 インチ	B	12.7 15.7 mm	0.50 0.62 インチ

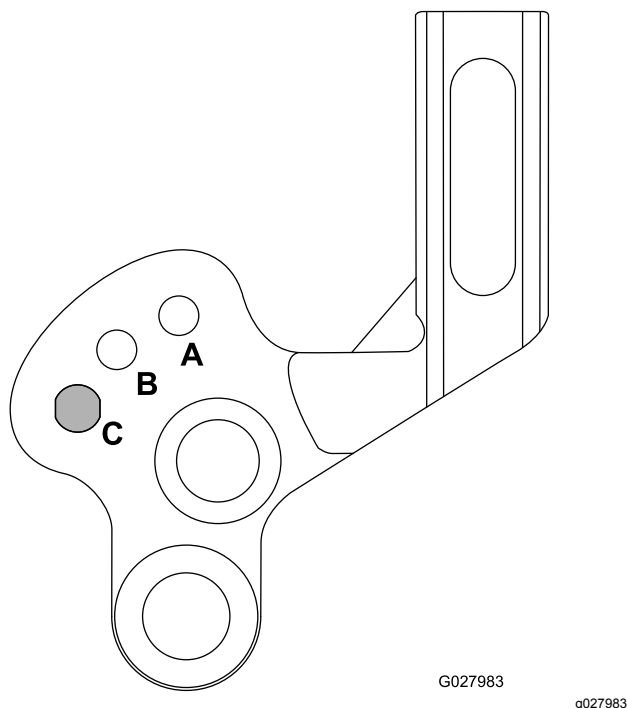


図 22

1. A = 低めのグルーミング範囲
2. B = 高めのグルーミング範囲 / A レンジ用の移動走行位置
3. C = B レンジ用の移動走行位置 集草バスケットまでの距離が短くなる

注 eフレックスのトラクションユニットにグルーマを取り付けている場合には、バッテリーの消耗が早くなりますからご注意ください。グルーマの設定を深くすればするほど、グルーマを駆動するためにより大きなパワーが必要となりバッテリーが消耗します。

1. ローラに異物がついていないことを確認する。本機を平らな面に置く。

2. 左欄の表を使用して、希望するグルーミング深さを達成するのに必要となる後ローラスペーサの数を確認する。

注 左右それぞれに3枚または4枚のスペーサを取り付ける必要がある場合には、標準ねじに代えて長いねじ付属部品を使用する。

3. メインリールの刈高をセットする。
4. 左欄の表を使用して、希望するグルーミング深さを達成するためのポジションを確認する。以下の手順でグルーミングリールの上下調整を行う

- A. 左右のグルーマアームのボルトをゆるめる [図 23](#)。

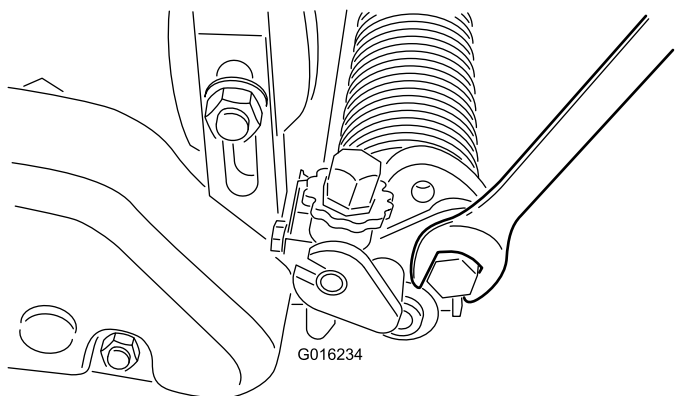


図 23

- B. アームを上下させて A ポジションまたは B ポジションにセットする [図 24](#)。
- C. ボルトを締めて調整を固定する。

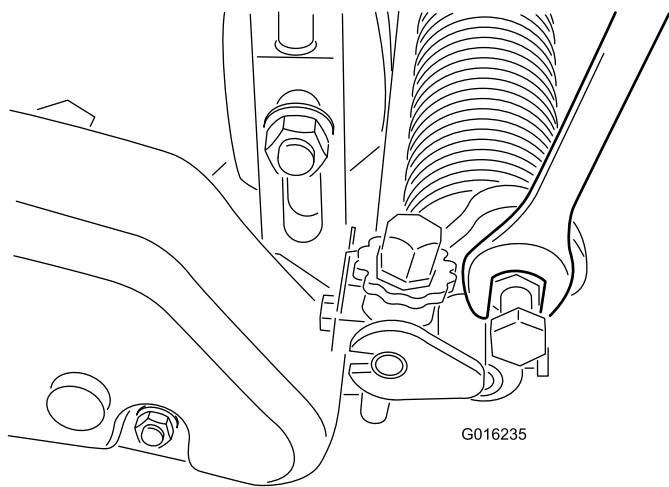


図 24

g016235

5. シャフトの一端部で、ブレードの一番低い切っ先と床との距離を測る。グルーマ高さ調整ノブ 図 25 を使って、グルーマの刃の高さを希望の高さに調整する。調整ノブを一目盛り変えるごとに約 0.08mm の上下調整ができる。

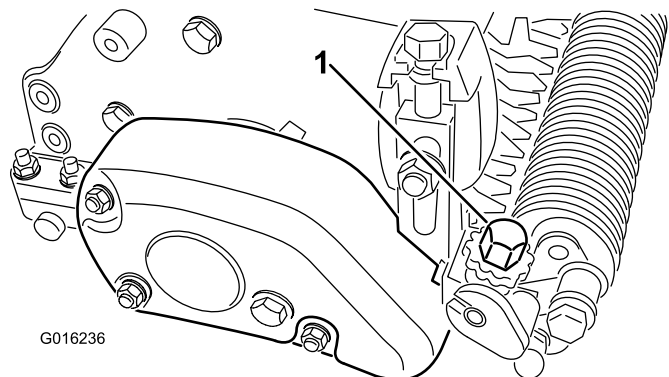


図 25

g016236

1. グルーマ高さ調整ノブ

6. 同じ調整をグルーマの反対側でも行い、調整ができたなら、元の側の調整を確認し、必要に応じて調整する。
7. グルーミングを行わずに刈り込みのみを行なう場合には、グルーミングリールを A 位置から B 位置、または B 位置から C 位置にセットする。

注 グルーミング刃を高くしてグルーミングのために C 位置移動走行位置にセットする必要がある場合、上下の位置変更機能は使えなくなります。

グルーミングのテストを行う

重要 グルーマの不適切な使用や過度の使用深すぎる設定やグルーミング回数の多すぎは、ターフのストレスを高めグリーンの品質下落の要因となります。グルーマは注意深く使ってください。

実際に使用を開始する前に、グルーマを使用するとグリーンがどうなるかを確認しておくことが重要です。正規の確認試験を行うことを強くお奨めします。適切な設定を決めるための手順例を以下に説明します

1. カuttingユニットのリール刈り込みリールを、グルーマなしで使う場合の普通の刈高にセットする。前ローラは溝付きとし、スクレーパを装備する。
2. グルーマリールを、刈高の 1/2 の高さにセットするたとえば刈高が 3.2mm に設定されている場合は、グルーマを地上から 1.6mm の高さにセットする。

注 グルーマブラシを使用している場合には、ブラシを、刈高と同じ高さにセットするたとえば刈高が 3.2mm に設定されている場合は、グルーマをローラよりも 3.2mm の高さにセットする。

3. テスト用グリーンで1畝だけ試し刈りを行い、次にグルーマをローラの高さと同じにセットしてもう1畝の試し刈りを行う。

注 グルーマブラシを使用している場合には、ブラシを、刈高の 1/2 の高さに下げるとたとえば刈高が 3.2 mm に設定されている場合は、グルーマを地面から 1.6mm の高さにセットする。

4. 2つの畝を比較する。最初の設定、すなわちグルーマの高さを刈高の1/2だけ上げた設定の方が、2度目の設定よりもずっと刈かすの収量が少ないはずである。

2-3日後に、テストグリーンを観察する。グルーミングしなかった場所が緑色であるのに、グルーミングした場所が黄変していたり、茶色に変色している場合には、グルーミングがきつすぎると判断する。

注 グルーミングを行うと、ターフの色が変わります。慣れてくるにつれて、ターフの色およびその他の様々な注意深い観察によって、現在のグルーミングが適切かどうか判断できるようになります。グルーミングは芝草を立たせる動作を伴い、またサッチも除去するので、グルーマを使用しない芝刈りとは異なった仕上がりになります。この効果はグルーマをグリーンで使い始めた最初の数回に最も顕著に現れます。

注 グルーマを使用する時は、マルチパス2度刈り、3度刈り...は避けてください。マルチパスでは1回ごとにグルーマがさらに深く食い込むようになります。マルチパスはお奨めできません。

5. テストグリーンで希望通りの仕上がりが状態ができることを確認したら、実際のグリーンでのグルーミングを開始する。ただし、グリーンはつつが違う

ので、グルーミングの結果もそれぞれ異なり、また一定とはならない。また、時期による成長条件も変化することを理解する必要がある。グリーンの状態をよく観察し、こまめに調整を行うようにする。

移動走行を行うとき

グルーマを作動させずに刈り込みを行う場合やは、現場から現場へ移動する場合には、グルーマのリールを図 22 に示すように上位置にセットしてください。

保守

グルーミングリールの洗浄

使用後はホースで水洗いします。水洗い後にそのまま放置すると錆が発生しますから注意してください。

グルーマベアリングのグリスアップ

グルーマベアリング図 26 と図 27 は、1週間または10運転時間ごとにグリスアップを行い、長期保管後に再び使用を開始するとき、および水洗いした直後には前記整備間隔に関わらずグリスアップを行う。グリスがグルーマシャフトにはみ出てくるまでポンプでグリスを注入します。はみ出てきたグリスはウェスでふき取ってください。

注 グリスアップ後、グルーマを30秒間作動させます。その後、カッティングユニットを停止させ、シール部やシャフトにはみ出たグリスをウェスでふき取ります。

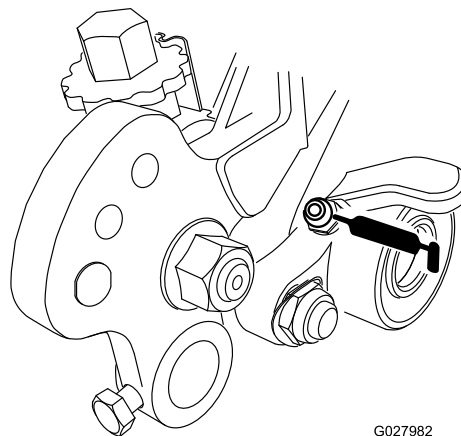


図 26

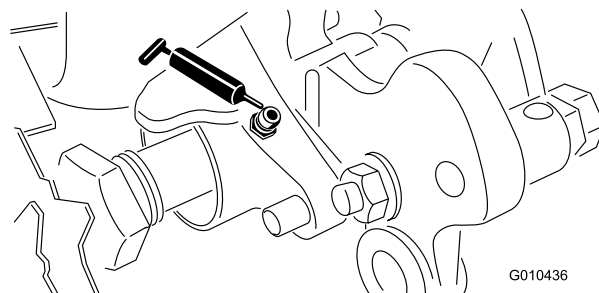


図 27

ブレードの点検

グルーミングリールの刃は摩耗破損が発生しやすいので頻繁に点検してください。曲がった刃はプライヤーなどで修正してください。摩耗した刃は交換し、ロックナットを 4249N・m 4.35.0kg.m = 3136ft.-lb にトルク締めしてください。また、この点検の際には左右のシャフトのナットにゆるみがないかも点検してください。

注 スプリング鋼製のブレードをお使いの場合には、刃先が磨耗したら、グルーミングリール全体を取り出し、各刃を裏返しにして再度取り付けて反対側の刃先を使うことができます。

注 グルーマは、サッチだけでなく砂や異物も同時にかき出すので、カッティングユニットのリールや下刃の磨耗が通常よりも早くなることが考えられます。従ってリールや下刃の点検を頻繁に行ってください。特に砂の多いグリーンで、グルーマを低く設定して使用している場合には点検頻度を多くしてください。

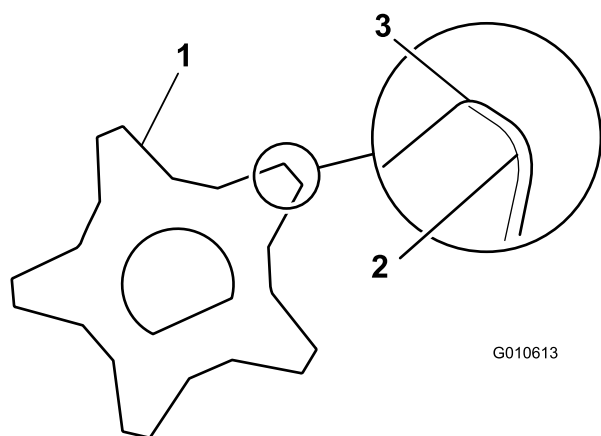


図 28

1. グルーマのブレード
2. 鈍くなった磨耗した刃先
3. 鋭利な刃先

グルーミングリールの交換

グルーマリールを外してブレードの個別交換やシャフト全体の交換ができます。以下に、シャフトの交換手順を示します

1. グルーマハウジングからベルトカバーを外す 図 29。

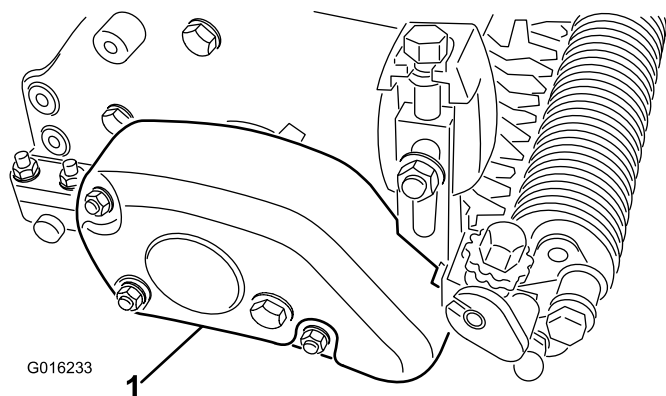


図 29

1. ベルトカバー

2. のように駆動プーリ、アイドルプーリ、受動プーリからベルトを外す 図 30。

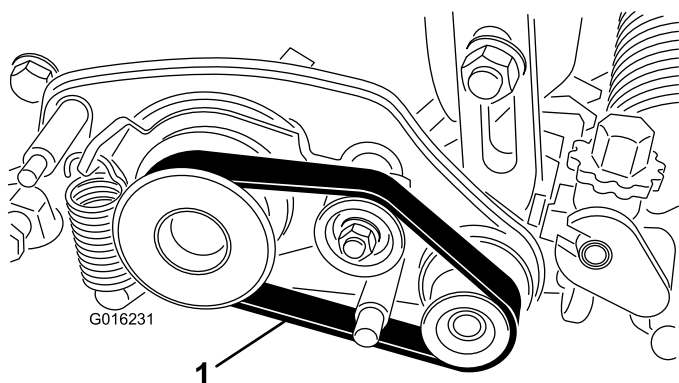


図 30

1. ベルト

3. ローラシャフトを刈高アームに固定しているボルトをゆるめる 図 31。

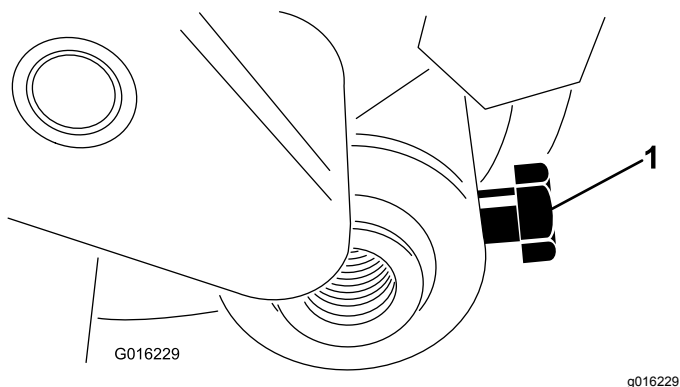
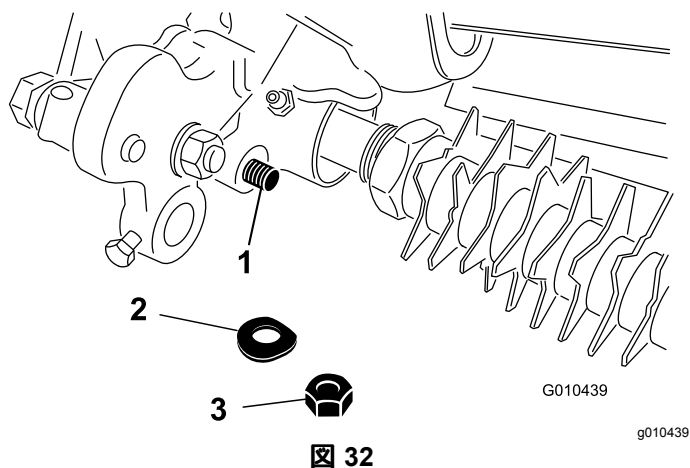


図 31

1. ローラシャフトのボルト

4. 刈高アセンブリのロッド端部をグルーマ駆動アセンブリに固定しているロックナットとベルヴィールワッシャを外す 図 32。



1. 刈高アセンブリのロッド端部
2. ベレヴィールワッシャ皿ばね
3. ロックナット

5. 各刈高アームをサイドプレートに固定しているプラウボルト、ワッシャ、ナットを外す 図 33。

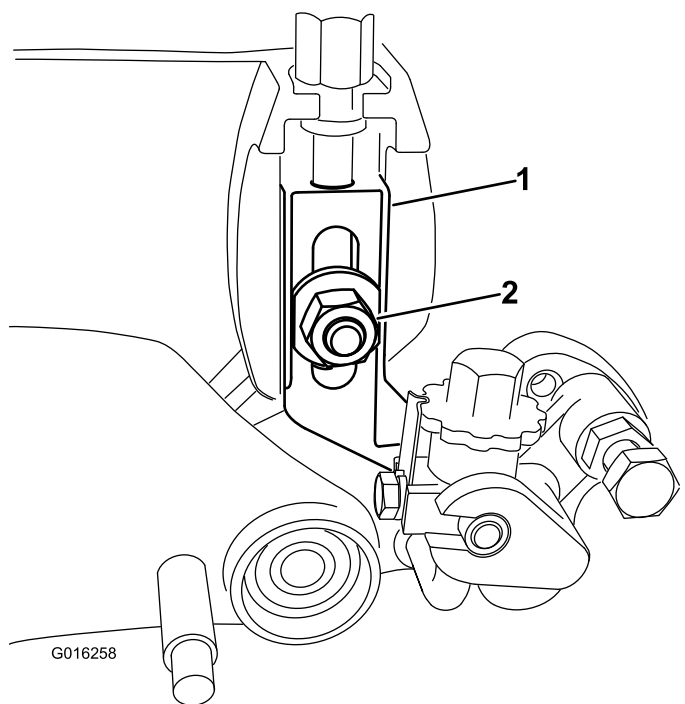


図 33

1. 右側アジャスターアーム・アセンブリ
2. ワッシャとロックナット

6. 受動プーリをグルーマシャフトの端部に固定しているフランジロックナットを外す 図 34。プーリを外す。

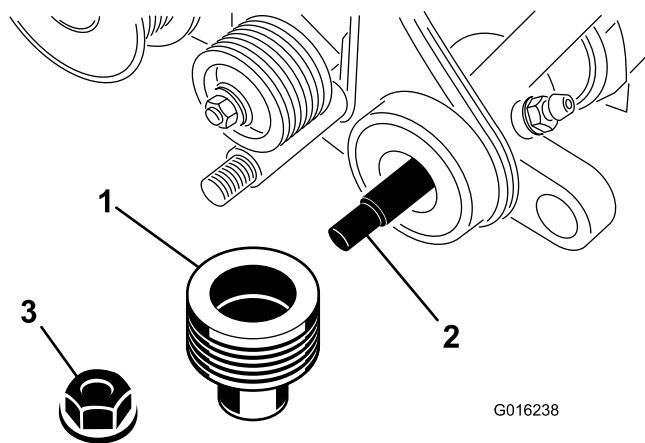


図 34

1. グルーマの受動プーリ
2. グルーミングリールのシャフト
3. フランジロックナット

7. リールシャフトからグルーマ駆動プーリを外す 図 35。

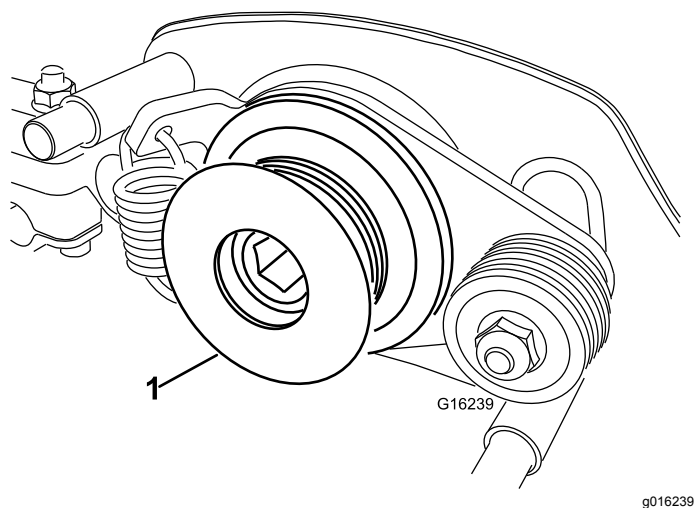


図 35

1. グルーマの駆動プーリ

8. グルーマ駆動アセンブリをサイドプレートのアダプタに固定しているショルダボルト2本を外す 図 36。

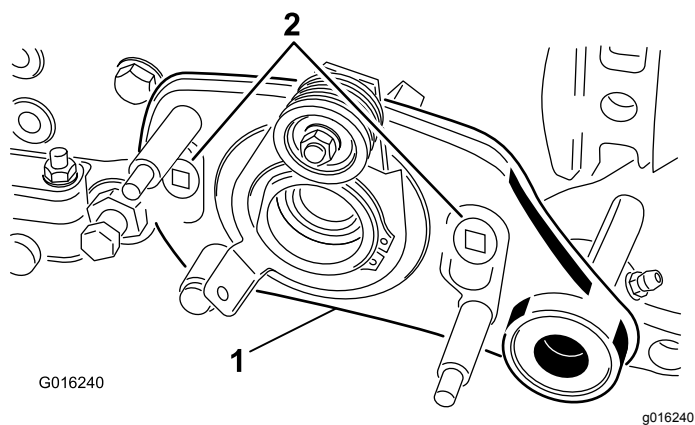


図 36

1. グルーマ駆動アセンブリ 2. ショルダボルト

9. ボルトからグルーマ駆動アセンブリを取り外す。
 10. グルーマ駆動シャフトを取り外す。
 11. 駆動プーリを170N·m 17.3kg.m=125ft-lbにトルク締めする。

注 インパクトガンでは正しいトルク締めができません。プーリを正しくトルク締めしておかないと運転中に外れてくる可能性があります。

メモ

組込宣言書

The Toro Company, 8111 Lyndale Ave. South, Bloomington, MN, USA は、以下に挙げるユニットが、以下に列挙する指令に適合していることをここに宣言しますただし、各ユニットに付属する説明書にしたがって、「適合宣誓書」に記述されている所定のトロ社製品に取り付けることを条件とします。

モデル番号	シリアル番号	製品の説明	請求書の内容	概要	指示
04259	—	グリーンズマスター Flex 1800/2100 および eFlex 1800/2100 芝刈り機用 前転 型グルーマ駆動システム	FLEX GROOMER DRIVE, FORWARD ROTATING	グルーマ駆動システム前転	2006/42/EC

2006/42/EC別紙VIIパートBの規定に従って関連技術文書が作成されています。

本製品は、半完成品状態の製品であり、国の規制当局の要求があった場合には、弊社より関連情報を送付いたします。ただし、送付方法は電子的通信手段によるものとします。

この製品は、製品に付随する「規格適合証明書」に記載されている承認済みのトロ社製品に取り付けることによって、関連する諸規制に適合するものであり、そのような状態でなければ使用することができません。

確認済み



David Klis
上級エンジニアリングマネージャ
8111 Lyndale Ave. South
Bloomington, MN 55420, USA
December 18, 2013

権限を有する代表者

Marcel Dutrieux
Manager European Product Integrity
Toro Europe NV
Nijverheidsstraat 5
2260 Oevel
Belgium

Tel. +32 16 386 659